

2025 年 8 月 7 日
東京センチュリー株式会社

**株式会社やまびこ広島事業所における
寄付型のコーポレート PPA（自家発電サポートサービス）のサービス開始について**
～太陽光発電の導入と SDGs 達成に向けて活動する団体へ寄付を実施～

東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤原 弘治、以下「東京センチュリー」）は、お客さまのカーボンニュートラル実現を支援する取り組みの一環として、株式会社やまびこ（本社：東京都青梅市、代表取締役社長執行役員：久保 浩、以下「やまびこ」）の広島事業所（広島県山県郡北広島町）に太陽光発電設備を導入し、本年 5 月よりコーポレート PPA（自家発電サポートサービス）を開始しております^(※1)。この度、従来のコーポレート PPA に SDGs の達成に向けた活動を推進する公益法人や NPO 法人への寄付を組み込んだ、寄付型コーポレート PPA サービスを実施いたしましたので、下記のとおり、お知らせします。

記

本サービスは、太陽光発電設備の導入に必要な初期投資などのコストや手続きを東京センチュリーと京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：河之口 達也、以下「KCCS」）の 2 社が負担し、「初期投資ゼロ」で太陽光発電システムを導入できる従来のコーポレート PPA 契約に、SDGs の達成に向けた活動を推進する公益法人や NPO 法人への寄付の実施を組み込んだ取り組みです。寄付先は導入企業が自由に選定でき、寄付金相当額は東京センチュリーが負担する等、SDGs を支援する導入企業にとって、多くのメリットがあるものと考えております。

また、本サービスには、40 年以上高い出力で稼働するなど、長期信頼性が実証^(※2)された京セラ製太陽光発電システムを使用し、O&M（運営・保守）は豊富な実績を有する KCCS が担います。

やまびこは、東京都内の森林保全、里山保全活動に継続して取り組むほか、地域社会と連携しさまざまな自然環境保全活動を推進しています。取り組みの一つとして、本年 5 月より、やまびこ広島事業所の屋根に自家消費型太陽光発電設備（出力：1,469.1kW）を設置し、発電した再生エネルギー由来の電力を事業所にて使用するコーポレート PPA を開始いたしました。これにより、年間約 625.0t-CO₂（初年度見込）の二酸化炭素を削減いたします。

今回の寄付型コーポレート PPA では、認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所（Present Tree in Tokyo）に、東京センチュリーから寄付を実施いたします。寄付を通じて、東京都檜原村への植樹を行い、東京に美しい里山を再生し、人と自然との共存を維持する取り組みにつなげてまいります。

今後とも 3 社は、再生可能エネルギーのさらなる利活用や SDGs 達成に向けた活動を行う団体への寄付などにより、エネルギーの脱炭素だけでなく、より主体的な環境保護への取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(※1) 5 月 9 日付 やまびこ お知らせ (<https://www.yamabiko-corp.co.jp/news/detail/8883/>)

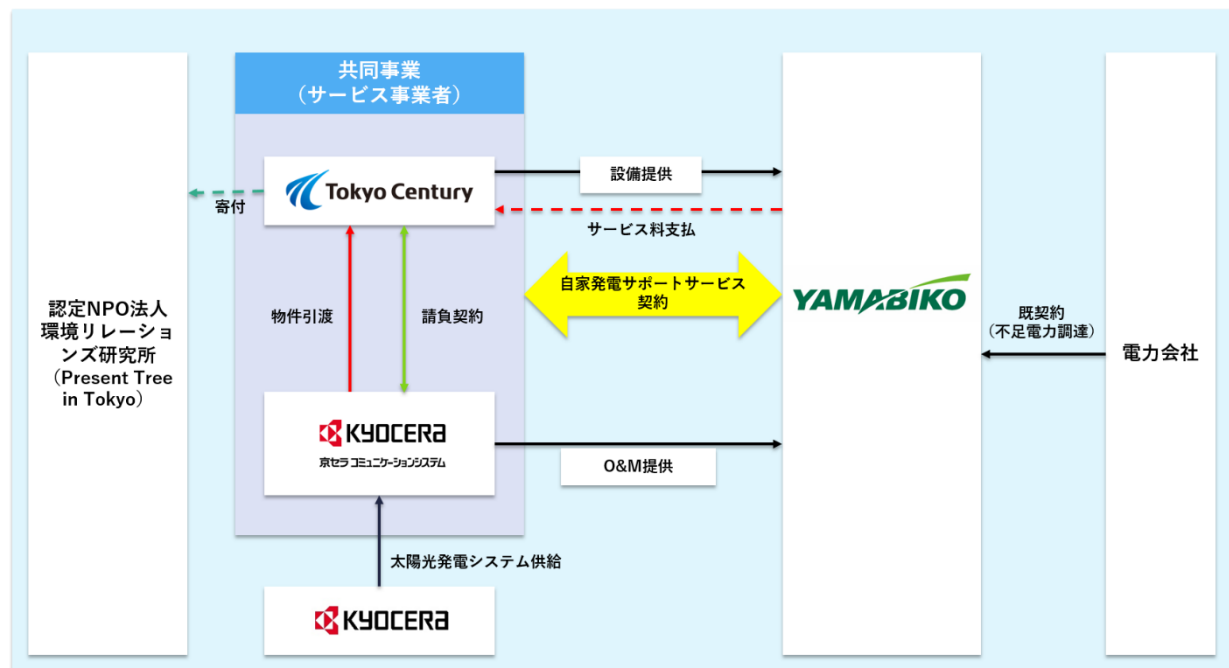
(※2) 京セラは、1984 年に「佐倉ソーラーエネルギーセンター」（千葉県・佐倉市）を設立しました。同センターに設置された多結晶シリコン型のソーラー発電システムは現在も稼働し続けており、40 年経過後の出力低下率はわずか 20.8%です。20.8%は実績データをベースに、出力特性の測定精度・ばらつきなど、

外的要因も考慮した数値です。京セラ調べ。(<https://www.kyocera.co.jp/solar/products/module/>)

■ 本事業の概要

事業場所	やまびこ 広島事業所（広島県山県郡北広島町新氏神 35）
設備概要	太陽光発電システム
想定年間発電量	1,145,978kWh
発電予定期間	2025 年 5 月～2045 年 4 月（20 年間）
発電設備	1,469.1kW

■ コーポレート PPA（寄付型自家発電サポートサービス）



■ 広島事業所（広島県山県郡北広島町）



■ 寄付先 Present Tree（認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所）の概要

「Present Tree」は、認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所が 2005 年 1 月にスタートさせた森林再生と地域振興の同時実現を目指すプロジェクトです。自然災害で森林が消失したところ、里山として保全していくべきところなど、さまざまな理由で森づくりが必要とされている場所に、各地域の植生にあった樹種を選んで混植し、10 年かけて天然林に近い森に再生していきます。



<https://presenttree.jp>

以 上

■ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

東京センチュリー株式会社

広報 IR 部 03-5209-6710